

令和4年(2022年) 12月15日(木) 14024号



# 株式会社 日刊金属

本社 大阪市北区天満2丁目12番地3号  
 ヴィレッジリバー南森町3階E号  
 TEL: 06-6353-7831  
 FAX: 06-6353-7832  
 MAIL: metal\_info\_osaka@nikkankinzoku.co.jp  
 WEB: <https://homenikkankinzoku.jp/>

購読料 12か月 77,760円 外電配信料 12か月 92,400円  
 6か月 38,880円 6か月 46,200円



## 銅建値は1万円引き下げの119万円

### 12月の月内建値平均は119万1,800円

JX金属は14日、電気銅建値を1万円引き下げの119万円にすると発表、同日より実施した。12月の月内建値平均は119万1,800円。14日に入電した直近のLME銅相場前場売値が8,381.00ドル。14日の東京市場の米ドルTTSレートは136.49円。この値で換算した採算価格は、114万3,900円。建値と採算価格から見た諸掛りは4万6,100円となる。

直近6か月の建値推移は次の通り。(キロ当たり円、カッコ内は改訂日)

#### 2022年

7月…	1170(1) 1130(5) 1080(7) 1100(11) 1050(13) 1070(19)	
	1050(22) 1080(27)	平均1085.5
8月…	1110(1) 1090(3) 1110(8) 1140(12) 1110(16) 1140(19)	
	1160(23) 1170(26)	平均1129.5
9月…	1140(1) 1120(5) 1160(7) 1190(9) 1210(13) 1180(15)	
	1170(21) 1130(26)	平均1158.5
10月…	1150(3) 1170(5) 1190(17) 1170(20) 1190(24) 1200(27)	
		平均1178.9
11月…	1170(1) 1250(7) 1230(9) 1250(14) 1220(16) 1190(18)	
	1170(22) 1160(28)	平均1202.1
12月…	1190(1) 1200(8) 1190(14)	平均1191.8



## 黄銅削粉買値は5円 引き上げの875円

関西の黄銅棒大手メーカー日本伸銅は14日、黄銅削粉買値を5円引き上げの875円と発表した。

今月3回目の改定。月内平均買取は870.0円。



## 亜鉛建値は6,000円引き上げの50万8,000円

### 12月の月内建値平均は49万8,100円

三井金属鉱業は14日、電気亜鉛建値を6,000円引き上げの50万8,000円にすると発表、同日より実施した。12月の月内建値平均は49万8,100円。

14日に入電した直近のLME亜鉛相場前場売値は3,289.00ドル。14日の東京市場の米ドルTTSレートは136.49円。

この値で換算した採算価格は、44万8,900円。建値と採算価格から見た諸掛りは5万9,100円となる。

直近6か月の建値推移は次の通り。(キロ当たり円、カッコ内は改訂日)

#### 2022年

7月…	484(1) 466(6) 484(11) 469(14) 472(20)	
		平均474.3
8月…	508(1) 511(4) 532(9) 562(17) 544(22)	
	559(26)	平均537.0
9月…	547(1) 502(6) 505(12) 517(15) 493(21)	
	463(27)	平均502.3

10月…	490(3) 505(6) 481(12) 493(17) 487(20)	
		平均490.2
11月…	457(1) 484(7) 472(10) 493(15) 472(18)	
	445(25)	平均469.3
12月…	475(1) 481(6) 502(9) 508(14)	平均498.1

アルミニウム地金

アルミニウム原料

熟練ポット炉技術で歩留まり UP!

## 井関金属株式会社

代表取締役 柳 一根

〒587-0021 大阪府堺市美原区小平尾 407

☎ 072-361-3333 fax 072-362-7667

# 非鉄金属市況・需給動向10月 中国経済低迷から下落

## 亜鉛は最安値 JOGMEC

独立行政法人エネルギー・金属鉱物資源機構（細野哲弘理事長）はこのほど、10月のベースメタル市況動向などを公表した。

ロシア産金属の取引禁止警戒が価格を押し上げたが、中国経済の低迷から下落し、亜鉛は当年最安値を記録した。

①初旬、露産金属取引停止懸念が支援材料となり価格は上昇傾向に：1日から国慶節に入った中国で取引量が減少したことを背景に、銅は7,524.0US\$/t、亜鉛は2,956.0US\$/t、ニッケルは21,575.0US\$/tと前月末より下落してスタートした。

5日、LMEがロシアのUral採鋅冶金会社（UMMC）と同社子会社1社からの銅と亜鉛の新規納入を制限すると発表し、上昇した。

さらに6日、LMEは露産銅、ニッケルの取引や新規納入の禁止について市場へ意見を求めるディスカッションペーパーを発行、露産金属取引制限への警戒は一層高まった。

亜鉛は、Glencoreが保守メンテナンスのためドイツ Nordenham製鋅所を11月1日から操業停止すると発表したことも加わり、6日に当月最高値3,096US\$/tをつけた。11日にはニッケルも当月最高値22,400US\$/tをつけたが、露産金属取引制限に対するLMEの意思決定プロセスは時間を要するという見方から、警戒は徐々に緩和し、以後価格上昇傾向は弱まった。

②中旬、米国の動きが価格動向を左右：13日、9月米消費者物価指数（CPI）が前年同月比8.2%増と、市場予測を上回った。予想以上のインフレに、11月連邦公開市場委員会（FOMC）では4会合連続となる0.75ポイント利上げを行うという見込みが台頭、価格圧迫要因となった。

一方同日、米国で露産アルミニウム禁輸の可能性を検討していることが報道され、他の金属には言及され

世界を結ぶ循環流通サービス  
原料から製品まで



銅・亜鉛・鉛・錫・ニッケル・アルミ・非鉄金属全般

## 株式会社 扇谷

- 本社 大阪市西区土佐堀町1丁目3番7号  
tel:06-6444-1521~1530
- 東京支社 東京都千代田区神田錦町3丁目15番地  
tel:03-5282-4800
- 名古屋支社 名古屋市中村区名駅3丁目16番22号  
tel:052-571-2005
- 海外 シンガポール・香港・タイ・台湾・マレーシア・フィリピン・上海・深圳・ベトナム

<http://www.ogico.co.jp>

なかったにも関わらず、ニッケルや銅の供給不安に波及、加えて中国で9月自動車生産台数が対前年比28.1%増、販売台数が同25.7%増となるなど、経済回復の兆しが見られたことも上昇要因となり、上記圧迫要因との相殺でほぼ横ばいに推移した。

③下旬、弱い中国経済が価格を圧迫：16日始まった中国共産党大会で習国家主席がゼロコロナ政策の維持を強調したことで、銅は19日に当月最安値となる7,420.0US\$/tを付けた。20日には9月EU圏CPIが9.9%と過去最高を更新し、インフレ抑制のための利上げ見込み加速が価格を圧迫した。

一方、亜鉛はGlencoreがケア&メンテナンスのため Salaberry de Valleyfieldの電解亜鉛処理施設停止を発表したこと、ニッケルは国際エネルギー機関（IEA）が2022年EV販売台数が13%増加との予測をしたことが下落を抑制した。

銅はチリ8月生産量が前年同月比11.4%減となったほか、弱い米国経済指標に伴う米利上げ緩和・米ドル安期待が影響し、27日には当月最高値7,777.0US\$/tまで上昇した。月末、中国当局は、新型コロナ感染拡大により新たな都市封鎖措置を講じた。

さらに31日、中国製造業購買担当者景気指数（PMI）が49.2と50を割り込んだことで急落した。

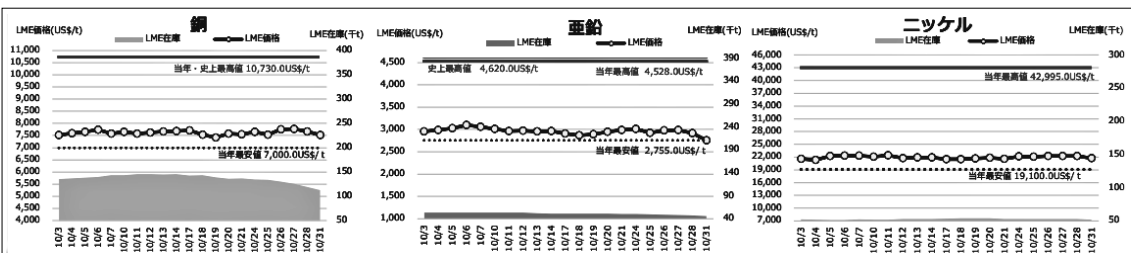
中国経済への悲観的な予測から、銅は7,525.0US\$/t、ニッケルは21,750.0US\$/tと上旬の上昇をほとんど相殺、亜鉛は2,755.0US\$/tと当年最安値を記録して越月した。

### 日刊金属

外電配信料  
(税込)

6 ヵ月 : 46,200 円

12 ヵ月 : 92,400 円



# 「鉱業分野の協力に関する

## 共同声明」に署名

### 日本・コンゴ

西村経済産業相とコンゴ民主共和国サンバ鉱山大臣は12月9日に会談、「鉱業分野の協力に関する共同声明」に署名した。

西村経産相はサンバ大臣に対し、コンゴの鉱物資源の重要性にふれ、日本企業とのビジネスラウンドテーブルや年明け以降の投資セミナー、官民ミッションなどを通じて、日本企業のコンゴの資源プロジェクトへの参入などにつなげたいと述べた。

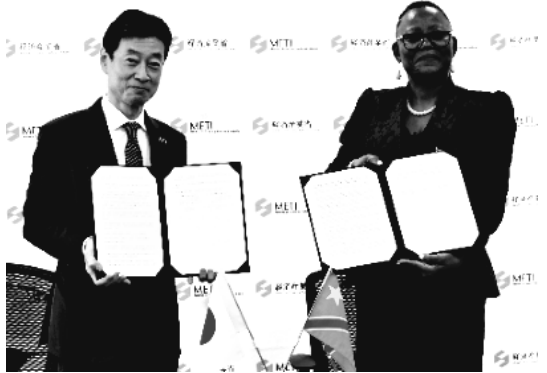
共同声明では、鉱物資源の安全保障や持続可能な開発、貧困との闘いを支援する観点から互恵的経済関係を旨とすることや、鉱業分野の協力を確立・促進し、重要鉱物の強靱かつ安定したサプライチェーンの構築に取組み、カーボンニュートラル社会への移行に貢献する意向を表明。鉱業分野への具体的な投資機会の紹介や重要鉱物の安定供給を実現するため両省が協力できることを確認した。

また、両省は共同で二国間作業枠組みを構築することを決定。協力のプロセスを促進するため、次の通りロードマップを確認した。

①鉱業分野における協力を公式に立ち上げるための経産大臣とコンゴ鉱山大臣の会談を実施。②コンゴの鉱業部門に対する認識を高めるため、鉱山大臣と日本

の主要民間企業幹部が出席する形で、東京でラウンドテーブル会議を開催する。③日本の民間企業にコンゴの投資環境と具体的な投資機会の情報を提供するため、日・コンゴ鉱業フォーラムを東京で開催する。④コンゴにおける鉱業の物理的環境を理解し、操業可能な場所を特定するため、経産省主導で日本企業幹部のコンゴへの訪問を計画する一など。

サンバ大臣は会談後、日本の鉱業関係企業約20社が出席するビジネスラウンドテーブルに参加、コンゴの投資環境などを紹介し意見交換した。



西村経済産業相とコンゴ民主共和国サンバ鉱山大臣

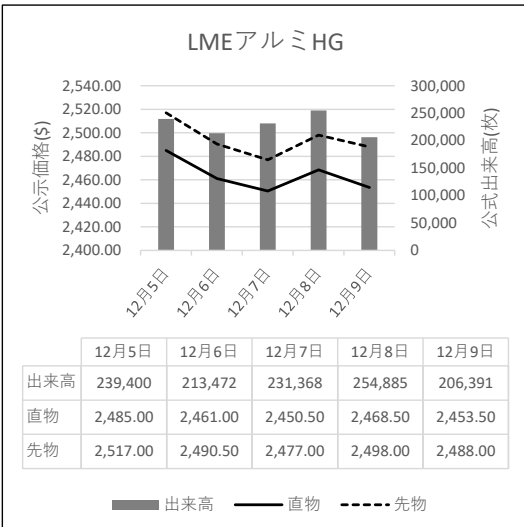
アルミニウム屑・銅・真鍮・ステンレス  
各種非鉄金属屑

**株式会社 原田商店**

代表取締役 原田 靖章

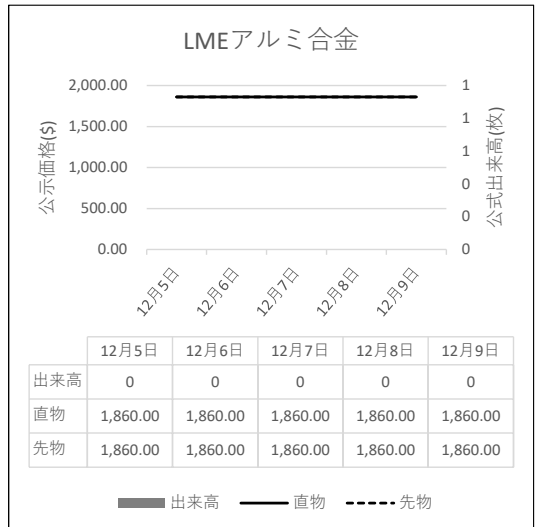
〒547-0002 大阪市平野区加美東6-14-30  
TEL 06-6793-8128 FAX 06-6793-8128

### LME公式値週間推移 12月5日～12月9日(現地)



関西地区新年賀詞交歓会日程 (本紙既報)

◆関西電線販売業協同組合新年賀詞交歓会▷日時：1月11日11時30分～▷会場：スイスホテル南海大阪◆関西非鉄リサイクル協同組合年賀交換会▷日時：1月11日18時30分～▷会場：ザ・ガーデンオリエンタル大阪◆関西電線関連団体賀詞交歓会▷日時：1月12日15時～16時▷会場：中央電気倶楽部 5階ホール◆関西亜鉛工業会新年会▷日時：1月27日18時～▷会場：うかむ瀬



### 故銅市況

14日朝入電の海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）銅相場で、直物の前場売値が、前営業日の8,371.50ドルより9.50ドル高の8,381.00ドル。直物の終値は、前営業日の8,329.25ドルより120.00ドル高の8,449.25ドル。3か月物の前場売値は、前営業日の8,415.00ドルより18.00ドル高の8,433.00ドル。3か月物の終値は、前営業日の8,374.00ドルより123.00ドル高の8,497.00ドル。COMEX（ニューヨーク商品取引所）銅相場の3月限は、前営業日の380.05セントより4.15セント高の384.20セント。SHFE(上海期貨交易所)銅相場の1月限は、前営業日の6万6,280元より370元安の6万5,910元。

14日の東京為替市場TTSレートは、前日の138.83円より2.34円の円高ドル安、1ドル=136.49円。14日に入電した直近のLME銅相場直物前場売値は8,381.00ドル。この値と14日の東京外国為替市場USドルTTSレートから計算した国内採算値は、前日の120万円より1万9,000円安の118万1,000円。

### 故銅直納問屋筋の平均値頃感 (単位は千円)

(12月14日更新)

直納問屋筋によるロット物（5トン前後）の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が1030~1035、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは995~1000、並銅は960~970、込銅（高品位 = 約97%）は950、セパは697~702。コーペルは要り用筋で638、それ以外は623ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋648、それ以外618~628どころの値頃。並青銅鋳物削粉は840~845どころ。

小口市市中相場(1トン前後)では、ピカ線が1010~1030、上銅新くずが975~995、普通上銅が950~970、2号銅線が942~962、並銅が940~960、込銅(94-97%)が888、込銅(90-93%)が890、下銅が439~489、セパが662~697、コーペルが578~623、黄銅棒地が573~618、黄銅削粉が568~613、黄銅ラジが533~541、交叉ラジが554~611、黄銅鋳物が539~546、送りが332~351、上青銅鋳物が837~857、並青銅鋳物が817~832、上青銅鋳物削粉が832~852、並青銅鋳物削粉が807~827どころ。

### アルミニウム二次合金メーカー買値実勢値

(1トン程度・置場・現金・キロ当たり円)

#### 関東地区 (12月前半)

2S=225円~245円、63S=209円~260円、アルミホイール(1P)=126円~240円、ビス付サッシ=100円~109円、エンジンコロ=105円~113円、込合金(機械鋳物)=101円~109円、缶プレス(ソフト)=66円~76円。

#### 関西地区 (12月前半)

2S=208円~210円、63S=210円~245円、印刷版=200円~205円、アルミホイール(1P)=191円~204円、ベースメタル=149円~153円、機械鋳物=106円~109円、ダライ粉=90円~93円、ビス付サッシ=88円~123円、缶プレス=83円~88円。

この日、電気銅建値は119万円に引き下げられた。

### 為替動向

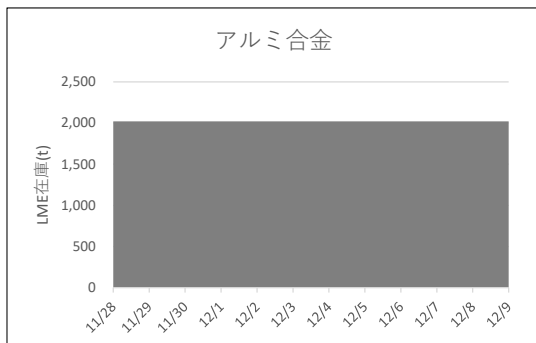
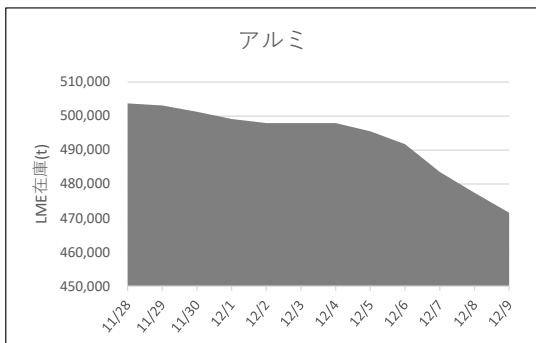
13日、ロンドン外国為替市場のユーロは対ドルで上昇。16時、前日と比べ0.0110ドルのユーロ高ドル安、1ユーロ=1.0630ドル~1.0640ドルで推移した。この日発表された米国の11月CPIがコア上昇率で市場予想の0.3%を下回る0.2%。前月の上昇率は0.3%だった。これを受けFRBの利上げが想定より早く停止する可能性が意識され金利が低下、欧米の金利差縮小を見込んだユーロ買いドル売りが優勢となった。英ポンドも対ドルで上昇。同じく0.0140ドルのポンド高ドル安、1ポンド=1.2390ドル~1.2400ドルで推移した。

13日のニューヨーク外国為替市場で円相場は反発した。前日と比べ2.10円の円高ドル安、1ドル=135.50円~135.60円で取引を終えた。この日発表された米国の11月CPIは前年同月比の上昇率（総合）も市場予想の7.3%を下回る7.1%。前月は7.7%だった。インフレが峠を越したとの見方が拡がりFRBの利上げペースは来年更に緩和されるとの観測から円買いドル売りが優勢になった。

14日早朝の東京外国為替市場で円相場は大幅に上昇した。8時30分、前日17時と比べ1.71円の円高ドル安、1ドル=135.69円~135.70円で推移した。米国の11月CPI伸び率が市場予想を下回り、FRBの利上げ長期化への警戒感が緩和。主要通貨に対しドルを売る動きが強まった。

円は対ユーロでも上昇。0.82円の円高ユーロ安、1ユーロ=144.17円~114.20円で推移した。

### LME認定倉庫在庫量推移 11月28日~12月9日(現地)





LME銅相場は反発 直物終値は8,449.25ドル  
 COMEX銅相場も反発 SHFE銅相場は続落  
 LME非鉄相場は総じて堅調 アルミ直物終値は2,419.75ドル



14日朝入電した海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が、12月13日入電の8,371.50ドルより9.50ドル高の8,381.00ドル。3営業日ぶりの反発で0.11%高。この週1.29%の下落。12月に入って2.23%の上伸。3か月物の前場売値は、12月13日入電の8,415.00ドルより18.00ドル高の8,433.00ドル。3営業日ぶりの反発で0.21%高。この週1.08%の下落。12月に入って2.78%の上伸。

LME公認倉庫の銅在庫は、現地12月12日の8万4,300トンより2,425トン減の8万1,875トン。

COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場は、12月限が、12月13日入電の379.85セントより4.10セント高の383.95セント。3営業日ぶりの反発で1.08%高。この週0.94%の下落。12月に入って2.95%の上伸。1月限は、12月13日入電の379.95セントより4.15セント高の384.10セント。3営業日ぶりの反発で1.09%高。この週0.94%の下落。12月に入って2.74%の上伸。

SHFE（上海期貨交易所）銅相場は、12月限が、12月13日入電の6万6,250元より150元安の6万6,100元。2営業日の続落で1.27%安。この週1.27%の下落。12月に入って1.74%の上伸。中心限月に当たる1月限は、12月13日入電の6万6,280元より370元安の6万5,910元。2営業日の続落で1.33%安。この週1.33%の下落。12月に入って1.73%の上伸。

**錫も反発**

LME錫相場の前場売値は、直物が、12月13日入電の2万3,900.00ドルより400.00ドル高の2万4,300.00ドル。反発して1.67%高。この週1.62%の下落。12月に入って5.77%の上伸。3か月物の前場売値は、12月13日入電の2万3,855.00ドルより395.00ドル高の2万4,250.00ドル。反発して1.66%高。この週1.52%の下落。12月に入って6.95%の上伸。

LME公認倉庫の錫在庫は現地12月12日の3,015トンより15トン増の3,030トン。

**鉛も反発**

LME鉛相場の前場売値は、直物が、12月13日入電の2,190.00ドルより11.00ドル高の2,201.00ドル。反発して0.50%高。この週0.27%の下落。12月に入って1.71%の上伸。3か月物の前場売値は、12月13日入電の2,195.00ドルより15.00ドル高の2,210.00ドル。反発して0.68%高。この週0.54%の下落。12月に入って1.84%の上伸。

LME公認倉庫の鉛在庫は現地12月12日の2万4,350トンよりトン減の2万4,350トン。

**亜鉛は続伸**

LME亜鉛相場の前場売値は、直物が、12月13日入電の3,284.00ドルより5.00ドル高の3,289.00ドル。4営業日の続伸で4.75%高。この週1.29%の上伸。12月に入って10.59%の上伸。3か月物の前場売値は、12月13日入電の3,242.00ドルより23.00ドル高の3,265.00ドル。4営業日の続伸で4.88%高。この週1.43%の上伸。12月に入って10.23%の上伸。

LME公認倉庫の亜鉛在庫は現地12月12日の3万6,700トンより50トン減の3万6,650トン。

**アルミは続落 アルミ合金は横ばい 北米特殊も横ばい**

LMEアルミ相場の前場売値は、直物が、12月13日入電の2,390.00ドルより2.00ドル安の2,388.00ドル。3営業日の続落で3.26%安。この週2.67%の下落。12月に入って0.04%の上伸。3か月物の前場売値は、12月13日入電の2,430.00ドルより2.00ドル安の2,428.00ドル。3営業日の続落で2.80%安。この週2.41%の下落。12月に入って0.37%の上伸。

LME公認倉庫のアルミ在庫は現地12月12日の50万1,675トンより万5,250トン減の49万6,425トン。

LMEアルミ合金相場の前場売値は、直物が、12月13日入電より横ばいの1,860.00ドル。この週横ばい。12月に入って横ばい。3か月物の前場売値は、12月13日入電より横ばいの1,860.00ドル。この週横ばい。12月に入って横ばい。

LME北米特殊アルミ合金（NASAAC）相場の前場売値は、12月13日入電より横ばいドルの2,388.00ドル。この週横ばい。12月に入って0.13%の上伸。3か月物の前場売値は、12月13日入電の2,390.00ドルより横ばいドルの2,390.00ドル。この週横ばい。12月に入って横ばい。

**ニッケルは続落**

LMEニッケル相場の前場売値は、直物が、12月13日入電の2万9,310.00ドルより510.00ドル安の2万8,800.00ドル。3営業日の続落で7.32%安。この週3.52%の下落。12月に入って8.68%の上伸。3か月物の前場売値は、12月13日入電の2万9,475.00ドルより325.00ドル安の2万9,150.00ドル。3営業日の続落で6.87%安。この週3.00%の下落。12月に入って9.96%の上伸。

LME公認倉庫のニッケル在庫は現地12月12日の5万3,028トンより150トン減の5万2,878トン。

LME公示価格(US\$)／12月13日

		銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル
直物	公示価格	8,381.00	24,300.00	2,201.00	3,289.00	2,388.00	1,860.00	2,388.00	28,800.00
	前営業日比	9.50	400.00	11.00	5.00	▲ 2.00	0.00	0.00	▲ 510.00
先物	公示価格	8,433.00	24,250.00	2,210.00	3,265.00	2,428.00	1,860.00	2,390.00	29,150.00
	前営業日比	18.00	395.00	15.00	23.00	▲ 2.00	0.00	0.00	▲ 325.00

海外非鉄金属相場

(12月14日)

入電・現地 12月13日

1ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 銅AG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前日比, カープ. Rows: 錫HG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前日比, カープ. Rows: 鉛, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前日比, カープ. Rows: 亜鉛SHG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前日比, カープ. Rows: アルミHG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前日比, カープ. Rows: アルミ合金, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前日比, カープ. Rows: 北米特殊アルミ合金, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前日比, カープ. Rows: ニッケル, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

NYコメックス相場
出来高: 1ロットは12.5ショート・トン、銅はポンド当たりセント
金・プラチナ・パラジウムはオンス当たりドル、銀はオンス当たりセント

Table with columns: 銅HG, 金, 銀, プラチナ, パラジウム. Rows: 12月限, 1月限, 2月限, 3月限, 4月限, 前日比, 出来高.

採算価格 フレート諸チャージ込み入荷ベース(上海は前日の元・円レートで換算)

Table with columns: LME (円ベース/キロ), COMEX, 上海. Rows: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル.

フリー・マーケット

■米国生産者価格(地金)

Table with columns: 銀(セント/オンス) EH社, 銀(セント/オンス) HH社. Values: 2415.0 (65.0), 2369.6 (43.6).

■NY相場

Table with columns: 取引業者銅(セント/ポンド), 2号銅線くず(セント/ポンド). Values: 256.35 - 257.35, 353.35 - 357.35.

■ロンドン相場(ドル)

Table with columns: 金(オンス), アンチモン99.65%(トン), ビスマス99.9%(ポンド), カドミウム99.99%(ポンド), インジウム99.99%(キロ), セレニウム99.5%(ポンド), スポンジチタン99.5%(キロ), フェロモリブデン欧州産65%(キロ), コバルトカソード99.8%(ポンド), マグネシウム中国産99.9%(トン), タングステンAPT(純分10キロ), タンタル鉱石30-35%(ポンド). Values: 1823.55 (36.95), 10600, 3.60, 1.71, 210, 8.50, 9.25, 46.00, 22.50, 3500, 320.0, 88.

■KLT M錫(MYR/KG、出来高トン)

Table with columns: (13日), (14日). Rows: 相場, 出来高, ドル建て価格, ODレート, M\$/US\$レート, 採算円/キロ, US\$採算円/キロ.

■LME在庫(トン)

Table with columns: 在庫, 増減. Rows: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル.

■上海在庫(トン)

Table with columns: 在庫, 増減. Rows: 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, ニッケル.

■LMEプレマーケット(ドル)

Table with columns: 先物気配, (12/14), (3:00AM現地). Rows: 銅, アルミ, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル.

■上海相場

Table with columns: トン当たり元, 1ロット=5トン・増値税込. Rows: 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, ニッケル. Values: 66100, 18925, 25105, 15615, 229100, 65910, 18700, 24885, 15615, 222630, 150, 105, 65, 0, 4490, 13160, 8330, 1375, 495, 186.

※14日の

Table with columns: LME (円ベース/キロ), COMEX, 上海. Rows: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル. Values: 8381, 24300, 2201, 3289, 2388, 28800, 384, 66100, 18925, 25105, 15615.

非鉄金属製品相場

(12月14日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪	東京	鉛亜鉛製品	大阪	東京	電線(現場納め 定尺 関西地区 大口~小口)	
銅小板2.0ミリ	◆1490	◆1445	亜鉛板0.3×3×7	620	620	<b>V V F</b>	
建築用0.3ミリ	◆1540	◆1495	印刷用亜鉛板トッパン用	790	790	2C×1.6	56~58
銅大板2×1×2	◆1620	◆1645	給水管13ミリ	300	300	2C×2.0	99.5~102
銅管(ベース)	◆1660	◆1645	鉛板1.5ミリ	590	590	3C×1.6	104~107
水道用管(m当たり)13ミリ	◆1570	◆1555	鉛線3ミリ	465	465	3C×2.0	152~155
銅棒25ミリ	◆1400	◆1415	<b>軽圧品</b>		大阪	東京	<b>I V</b>
銅条1.5×100	◆1455	◆1460	アルミ箔0.007ミリ	1125	1145	1.6mm	31.9~33.9
銅線0.9ミリ	◆1480	◆1475	〃 小板1ミリ	760	775	5.5sq	87~92.5
銅帯6×50	◆1410	◆1415	〃 大板1ミリ	740	765	14sq	217~231
銅平角線	◆1680	◆1645	〃 5052板	795	815	<b>CV-T</b>	
黄銅小板2.0ミリ	◆1235	◆1250	〃 6061板	1325	1345	600V 3C×38	1654~1758
〃 0.3ミリ	◆1265	◆1280	〃 2017板	1250	1375	600V 3C×60	2547~2707
黄銅大板2×1×2	◆1385	◆1430	〃 線3ミリ	740	760	600V 3C×100	4279~4548
黄銅管	◆1725	◆1715	〃 快削棒50ミリ	960	980	6kV 3C×38	2653~2815
復水器用黄銅管	◆1695	◆1685	〃 合金棒50ミリ(17S)	945	960	6kV 3C×60	3705~3931
黄銅棒快削25ミリ	◆995	◆1030	〃 合金棒50ミリ(56S)	900	920	<b>CVV</b> (関西-関東)	
六角棒	◆1025	◆1060	<b>貴金属(一般小口向け)</b>			3C×2	129~132
四角棒	◆1055	◆1090	白金(グラム)		◎5023	4C×2	173~177
鍛造用	◆1035	◆1070	パラジウム(グラム)		◎9493	6C×2	246~252
ネーバル	◆1135	◆1170	金(グラム)		◆8731	7C×2	281~288
高力	◆1135	◆1170	銀(キログラム)		115720	<b>合金鉄</b> 10月輸入単価 (CIF)	
黄銅線6ミリ	◆1410	◆1415	<b>レアメタル輸入価格</b> 10月通関 (CIF)			フェロマンガン2%以上炭素含有	270
黄銅平角線ロール仕上	◆1610	◆1625	金属ケイ素(99.99%未満)		488	〃 その他	315.6
黄銅条1.5×100	◆1230	◆1250	モリブデン酸化物		3714	フェロシリコン55%以上	354
リン青銅板一般用1.0ミリ	2630	2820	タンタル		53773	フェロクロム4%以上炭素含有	280.8
〃 バネ用0.3ミリ	2860	3060	マグネシウム		516	フェロモリブデン純分60%以上	3766
リン青銅棒25ミリ	2800	3010	コバルト		8393	フェロバナジウム	3563
リン青銅線3ミリ	3100	3310	インジウム		32605	フェロニッケル33%未満	669
洋白板一般用1.0ミリ	3840	3990	<b>減摩合金</b> 12月1日改定			電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ	326
〃 バネ用1.0ミリ	3990	4150	<b>銅合金地金</b> 12月1日発表				
			(標準価格) 大阪				
1種	4080		BC 1種	1235			
2種	3975		2種	1550			
3種	3860		3種	1630			
4種	3405		6種	1335			
5種	3235		7種	1450			
7種	1255		YBSC 3種	1110			
8種	1120		LBC 3種	1575			
9種	970		PBC 2種	1650			



<https://home.nikkankinzoku.co.jp/>

非鉄金属材料相場

山元建値 電気銅 1190(14) 金 7,919(14)  
 ( ) 実施日 電気鉛 357(7) 銀 104,870(14)  
 電気亜鉛 508(14) 錫(99.99%) 4,800(14)  
 キロ当たり円 ◎上げ ◆下げ (12月14日調べ) インジウム大口~小口(99.99%) 37,000 ~ 39,000(1)

非鉄原料		大阪	東京	地 金		大阪	東京
(炉前材)		仲間相場	仲間相場			仲間相場	仲間相場
1トン以上外税持込				高値	安値	高値	安値
1号銅線	◆1070	◆1065	電気銅	◆1161	◆1156	◆1163	◆1158
2号銅線	◆1028	—	電気亜鉛	◎492	◎486	◎492	◎486
上銅(新切)	◆1041	◆1035	蒸留亜鉛	◎480	◎474	◎480	◎474
雑ナゲット	◆899	◆895	再生ダイカスト亜鉛2種	◎412	◎406	◎412	◎406
並銅	◆983	◆963	再生亜鉛(98%)	◎361	◎355	◎361	◎355
下銅	◆964	◆935	電気鉛	338	335	338	335
銅削粉	◆958	◆938	再生鉛1号	320	310	313	308
銅さい(30%)	25	25	再生鉛3号	325	321	318	314
新切黄銅セバ	◎797	◎808	錫1号	◎3700	◎3650	◎3700	◎3650
コーベル	◎765	◎766	アンチモン	1650	1600	1650	1600
黄銅棒地	◎763	◎754	ニッケル(メッキ用)	4200	4150	4200	4150
黄銅削粉	◎757	◎750	コバルト	7400	7100	7400	7100
並黄銅	700	667	セレニウム	3100	2900	3100	2900
黄銅ラジエター	◎606	◎594	ビスマス	1500	1400	1500	1400
交叉ラジエター	648	618	カドミウム	600	550	600	550
黄銅鋳物	705	—	マグネシウム合金	470	450	470	450
山送り(55%)	◆387	—	アルミ地金99.70%	374	370	376	372
上青銅鋳物	◆843	—	アルミ二次地金99%	828	823	828	823
並青銅鋳物	◆841	◆817	〃 90%	508	503	508	503
上青銅鋳物削粉	◆836	—	アルミ二次合金ADC12	429	424	432	427
並青銅鋳物削粉	◆826	◆802	鋳物用C2BS	456	451	454	449
新切リン青銅(伸銅)	—	◆1060	青銅合金地金3種	1580	1570	◆1650	◆1640
〃 (鋳物)	◆957	—	〃 6種	1300	1290	◆1345	◆1335
リン青銅削粉	◆875	◆855	ハンダ錫60%	2740	2700	2760	2730
新切洋白(電子材)	◆887	◆862	〃 50%	2385	2335	2405	2375
新切亜鉛	◎238	◎238	〃 40%	2095	2035	2050	2020
ダイカストくず	◎203	◎203	減摩合金2種	3965	3935	3970	3940
亜鉛ドロス	◎182	◎193	〃 4種	3395	3370	3400	3370
上鉛	145	143	〃 7種	1200	1150	1200	1150
電池素鉛ケース込	25	25	ステンレス・特金	18-8ステンレス 新切		90	85
活字鉛	130	127	〃 ダライ粉			75	70
新切アルミ1級	260	254	高耐食ステンレスSUS316		◎250	◎250	
新切サッシ1級	260	252	耐熱ステンレスSUS310		◎450	◎450	
新切合金1級	245	232	13クローム 新切			23	24
機械鋳物1級	190	197	ハイス 9種		◆255	◆255	
ビス付サッシP	221	212					
合金削粉P	135	141					
込ガラP	125	130					
カン・バラ	183	169					

非鉄金属材料相場面  
 PW:nikkin202212